



# 仕事紹介

あいなん仕事紹介 その③

【町内で生き生きと仕事をしている方を紹介します。】

## フラワーショップサフラン 代表 佐久保<sup>あけみ</sup>明美さん



### 【佐久保さんプロフィール】

29歳の時に実家の花卉販売店で働き始め、現在は本店（城辺）と宿毛店の2店舗を経営。切り花や鉢花などの仕入れから装飾、販売まで業務全般をこなす。

国家資格であるフラワー装飾技能士の資格を持ち、公民館などで開催されるフラワーアレンジメント講習会で講師を務めるなど、花の魅力を広く発信している。

自分がやるとは思って  
なかつた花屋の仕事

フラワーショップサフラン（城辺矢の町）を営む佐久保明美さん。実家が花卉販売店を営んでいたため、生まれた時から花が身近にある環境で育ちました。

高校卒業後、進学を機に高知県に移り住み、花とは関係がない学科に進みましたが、同時にフラワーアレンジメントのスクールに通い国家資格を取得。別の仕事を経て29歳の時に実家の花屋で働き始めました。

### 仕入れる花は自ら確認 装飾などを施して店頭へ

花卉販売店の仕事は仕入れから始まります。佐久保さんは週に2、3日、宇和島市や松山市の花市場に出向き、自分が見て良いと思つたものを仕入れています。

仕入れた花はスタッフと協力して水の管理などを行い、鉢花であれば名前や値段を記載したポップを貼り、ラッピングなどの装飾を施

した上で店頭に並べます。クリスマスやお正月など、季節やイベントに合わせたラッピングをしたり、贈り物用にアレンジするなど、「お客さんが少しでも買いやすく、かつ花の魅力が増すような工夫を心掛けています」と語る佐久保さん。

### 新しいものを提案して 喜んでもらいたい

「その花が一番きれいな状態の時に買ってもらえると  
は限らず、その点が難しい」と販売での苦労をのぞかせると佐久保さんですが、仕事にはやりがいを感じており、「自分が良いと思つて仕入れたり、作つたりした花がお客さんに喜んでもらえるとうれしい」と笑顔を見せます。

これからの目標については、「自分のセンスを磨き、常に新しいものを取り入れて、お客さんが新鮮で明るい気持ちになれる商品を提案し続けたい」と力を込めました。



【本店所在地】 南宇和郡愛南町城辺甲2742番地

【創業】 昭和35年

【スタッフ人数】 7人（経営者を含む）

【雇用形態】 パート

【業務内容】 花卉（切り花・鉢花・造花等）の販売

【営業時間】 9:00～18:00

【定休日】 第1・3日曜日、文化の日（11/3）、  
年始（1/1～1/2）、その他

【電話番号】 0895-73-0878

※上記情報（数値等）は令和2年12月現在のものです。



サフラン  
ホームページ



サフラン  
Instagram